

【学校教育目標】

- ・進んで考える子
- ・明るくやさしい子
- ・くじけずがんばる子
- ・体をきたえ元気な子



苫小牧市立大成小学校
学校だより

令和3年1月29日
第11号

TEL 72-6434

大成小学校のテーマ つよく やさしく はげむ 大成の子

ひとりになれる ひとつになれる

校長 柴田 知巳

3学期がスタートして、早いもので3週間が経過し、もう今年度も2ヶ月弱となりました。新型コロナウイルス感染症については、全国的にも全道的にも収束するにはまだまだ長い日数がかかるようで、市内の状況についても学校を含め、いろいろな場所で感染者が出ており、予断を許さない状況が続いています。今後とも、各ご家庭で、体温測定を含めた健康観察、マスクの着用、こまめな手洗い、3つの密（密閉・密集・密接）を避ける等、感染症対策を改めて徹底願います。

「ひとりになれる」は、自分の力で考え、自分で判断して行動できる力を身に付けることです。簡単に言うと「じりつ」です。この「じりつ」、漢字で書くと「自律」「自立」の2つがあり、どちらの「じりつ」もとても大切です。「少しのことで腹が立って誰かにあたる」「計画を立てても実行できない」「つい楽な方に流されてしまう」「つい友達と同じものを選んでしまう」「人がどう思うかを気にして、自分の考えが言えない」などはないでしょうか。「じりつ」するためには、他の人とは違う自分というものをしっかり自覚し、確立するための練習が必要です。そのためには、家庭や学校での生活の中でく誘惑に負けない練習をする/腹が立ったときの解消法を練習する/自分のことはできるだけ自分でする/自分のことは自分で決める/自分が正しいと信じることは一人でもやり通すなどを心がけ、頑張ることが大切です。人間は、何のために学ぶのか。それは自分の夢や志を実現するためであり、自分の力で生きていくためです。そして、それが大人になるということです。わからないことは誰かに聞いてもよいのですが、最後は自分で決める事が大事です。自分のことは自分でよく考え、自分で決めて、自分の力で実行する。それが、「ひとりになれる」です。

「ひとつになれる」は、仲間の中で一人一人が輝き、力を合わせて一つのことをやり遂げること、つまり「人と共に生きる・人と力を合わせて働く」ということです。「ひとつになる」ためには、人のよさや頑張り認め合うことが必要です。誰かが一生懸命に取り組んでいることを応援したり、自分にできることはないかと考えたり、一緒に活動しようとして行動したりすることが大切です。人を尊

敬する気持ちや他の人を大切にする気持ち、自分の周りにいる人達への感謝の気持ちがなければ、ひとつになれません。学校生活の様々なことに進んで取り組み、自分のため、クラスの友だちのため、学校のために、自分の力や持ち味を生かそうとすること、それが「ひとつになれる」です。

一人一人が、学校生活の様々な場面で、自分を伸ばすように頑張ること、人と人との関わりの大切さに気付き、それを実践していくことを期待します。「ひとりになれる ひとつになれる」よう頑張ってください。

学校生活に目を向けますと、教職員が協力し造成したリンクで体育の授業を行っています。（今年度は、リンクの広さや密を避ける観点から1・2年生とひばり学級限定でおこなっています。）例年よりも少雪であったこと、気温が寒くなったり温かくなったりで、造成には大変困難な条件でした。しかし、先生方の情熱で今年もできあがり、子供たちも楽しそうに活動しています。いい意味で決して諦めない先生達を誇らしく感じることができました。また、昨年学校だよりで知らせておりました、60周年の記念品（コロナ禍で集合写真をいれられず、モザイクアートによるファイル）を全児童に近日中にお渡しします。

保護者向け一斉メール配信システム 「さくら連絡網」について

学校からの緊急連絡等はメール配信にて行っていますが、次年度からは、保護者へのお便りなども一部メール配信で行う予定です。こうすることで、子どもが持ち帰るプリントが減るだけでなく、確実に保護者の手元に届くこととなります。また、希望調査などは、子どもを介すことなく、アンケート機能を使って学校へ返信することができます。

学年により連絡内容や配付文書が異なることがありますので、在籍する全てのお子さんの登録をお願いします。また、アドレスを変更した場合はすぐに変更手続きをお願いします。

ご不明な点がございましたら、担任又は教頭までご連絡願います。（☎72-6434）

家庭学習調査（3回目）があります

2月1日から7日までの取組となっています。これまでの取組から頑張ってほしいことが3点あります。ご家庭での励ましをお願いします。

① がんばりカードを提出する

前回調査で1年生は提出率100%でした。一方、80%台の学年もありました。「提出物を出す」ことは、全員が容易にできることです。

② テレビやゲームなどの電源をOFFにして学習に取り組む

前回調査では、低学年は90%越えでしたが、3年生以上は80%を下回っていました。テレビやゲームなどが気になって集中できずに学習しても、期待する効果は得られません。気持ちを切り替えて学習する習慣を身に付けましょう。

③ 学年×10分+10分を達成する

前回調査では、1年生は79%、2年生は91%の達成でしたが、3年生以上は60%台でした。学年が上がるに連れて達成しにくい状況にはなりますが、その学年の学習内容を身に付けるために必要な時間の目安として設定されています。

5年生であれば、続けて60分は難しくても、30分ずつ2回に分けて行う方法もあります。また、習い事などで時間がとれない場合は、休日に多めの時間を設定するなどの方法もあります。小学校のうちに、「自ら学習する態度」を身に付けることがとても重要になります。

令和3年度の学校行事について

暫定的ではありますが、次年度の主な学校行事の予定をお知らせします。

なお、新型コロナウイルスの感染状況等により、急な変更や中止となることも考えられますことをご了承願います。

- 4月2日（金）学級発表
- 4月7日（水）着任式・1学期始業式
- 4月8日（木）入学式
- 5月27日（木）全国学力・学習状況調査（6年）
- 6月12日（土）運動会（午前日程）
- 7月7日（水）宿泊学習（5年・日高～8日）
- 7月21日（水）1学期終業式
- 8月17日（火）2学期始業式
- 9月1日（水）開校記念日
- 9月8日（水）修学旅行（6年・函館～9日）
- 9月17日（金）地域参観日
- 12月18日（土）大成交渉会（保護者公開）
- 12月24日（金）2学期終業式
- 1月18日（火）3学期始業式
- 3月18日（金）卒業式
- 3月24日（木）修了式・離任式

教育課程進捗状況について

今年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の措置として、4月20日～5月31日までの約1ヶ月半が休校措置となりました。休校期間の授業時数を回復するため、長期休業の短縮や行事にかけるときの削減等をおこなってきました。こうした結果、1月末現在では、ほぼ例年通りの授業時数を確保することができ、今年度末までに予定していた学習を全て終了することができる見通しとなりました。

令和3年度 就学援助について

苫小牧市では、お子さんが小・中学校に通学する上で経済的に困りの保護者の方に、学用品費や給食費などの就学に必要な費用の援助を行っております。

援助を希望される場合は、年度ごとの申請となりますので、過日配布された説明文書をご確認の上、学校までお申し込みください。

※申請書は、1世帯1枚の提出となっています。中学生のお子さんがあるご家庭は、中学校に提出してください。

ご不明な点がございましたら、学校までお問い合わせください。

（担当；事務職員 川井）

2月行事予定

- 1（月）家庭学習調査（～7日）
食育カルタ（4-1） 職員会議
- 2（火）5時間授業 性の指導（～12日）
食育カルタ（4-2） 職員会議
- 3（水）豆まき（1年・ひ）
- 4（木）食育カルタ（3-1）
- 5（金）食育カルタ（3-2）
- 8（月）児童会 食育カルタ（2-1）
家庭学習調査提出
- 9（火）食育カルタ（2-2） PTA廃品回収
- 10（水）入学説明会・体験入学
1・2年午前授業（12:20下校）
- 11（木）**建国記念の日**
- 12（金）食育カルタ（1-2）
- 15（月）児童会 SC在室
- 16（火）食育カルタ（1-1）
- 18（水）スケート学習 学校関係者評価会議
- 23（火）**天皇誕生日**
- 25（木）特別支援学級説明会・体験入学